

浦安市では教育にかかわる調査として、保護者や教職員対象の「教育に関する意識調査」と児童・生徒対象の「生活実態調査」を毎年交互に実施しています。本特集では、今年度行った「生活実態調査」の結果を踏まえ、保護者や地域の皆様と一緒に考えたい3つの内容を取り上げました。ぜひ、子どもたちや身近な方々と話題にしてみてください。

いじめを許さない浦安っ子に



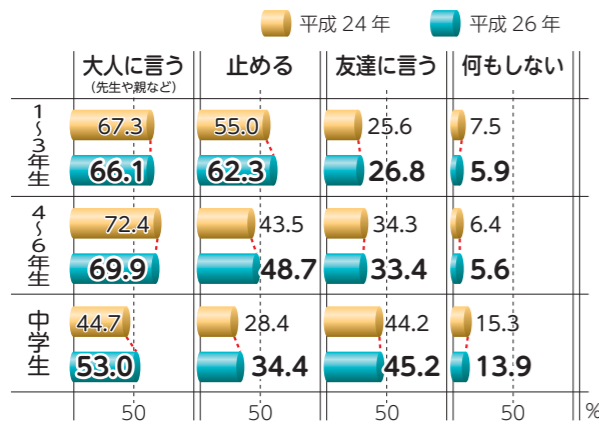
いじめの問題は学校における最も重要な課題の一つです。本年度の生活実態調査からは、浦安市の小・中学生の9割以上が「いじめはいけなことだと思う（「とても」＋「まあ」）」と答えています。多くの課題もあります。

例えば、いじめを見たら「止める」と答えた割合は、どの学年でも増加し、「何もしない」と答えた割合はどの学年でも減少していますが、「何もしない」と答えた中学生は約14%にのぼります。**グラフ1**

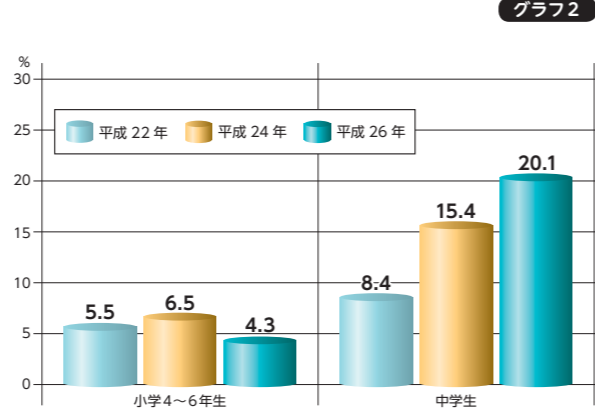
また、ネットやメールで中学生の5人に1人（1クラスで6～8人）、小学4～6年生の20人に1人（1クラスで1、2名）がいじめを思をしたことがあると答えています。**グラフ2**

子どもたちをいじめに向かわせることなく、いじめを生まない土壌を作るために、子どもたちと共に、学校・家庭・地域が一体となった継続的な取組を行っていくことが必要です。

◆ いじめを見たらどうするか **グラフ1**



◆ ネットやメールでいじめを思をしたことがある **グラフ2**



学校では 市立各小・中学校では「学校いじめ防止基本方針」（詳しくは、各校のHPをご覧ください。）を策定し、いじめの未然防止や早期発見のための取組、いじめが起きた場合の適切な対処等を定めています。また、生徒会を中心としたキャンペーンなど、各学校で実態に応じた様々な取組を行っています。

入船中学校生徒会は「愛を育む入船中」をテーマに、いじめ防止の取組を行っています。毎月行ういじめアンケート「SOSノート」は生徒会が作成したものです。いじめゼロに向けた「最後に愛は勝つ!! キャンペーン」も生徒が主体となった活動です。期間中、自分や友達の「良いところ」や「頑張っているところ」を付箋に書き、台紙（二人が手に持っている）に貼って回していきます。友達同士が仲を深め、お互い認め合う雰囲気づくりをすることで、いじめの未然防止につなげる取組です。



前生徒会長 中村優花さん(写真左)

「SOSノート」は「今までの一番の思い出は？」など、みんながちょっとホッとするような質問を入れ、前向きな気持ちになれるように工夫しています。

現生徒会長 小島朋奈さん(写真右)

「最後に愛は勝つ!! キャンペーン」をやることで、もっと一人一人のことを知ってもらいたいと思っています。テーマ曲を流したり、キャラクターを作ったり、今年も思った以上に盛り上がりしました。

行政では 現在、市教育委員会では「重大事態が発生した際に実効的な対処を行う第三者機関」の設置に向けて条例の策定作業を進めています。

浦安市いじめ110番
☎ **0120-211-380** 月～金曜日 午前9時～午後5時
24時間いじめ相談ダイヤル(全国共通)
☎ **0570-0-78310**

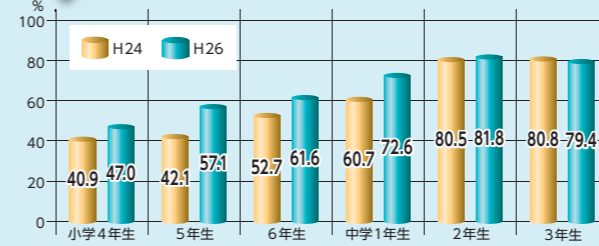
どうなの!? 「ネット・ケイタイ・SNS」

情報化社会の進展や情報機器の発達により、インターネットを介して、いつでも、どこでも、簡単に情報を得たり、発信したり、様々な人とつながりやすくなりました。一方で、大人の目の届かないところで、いじめや犯罪の被害に巻き込まれる子どもが増えています。

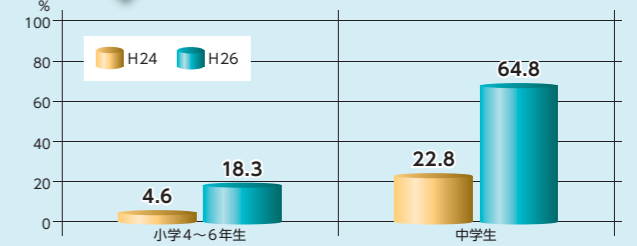
生活実態調査からは、浦安市の小学校4年生～中学1年生の携帯電話所持率や小中学生のSNS等の使用率が急増していることがわかりました。**グラフ3** **グラフ4**

また、家庭でネット等のルールを決めている割合は中学生では増えていますが、携帯の所持率が増加している小学校4、5年生では減少していることや、ルールを守っている割合が多いものの、「よく守っている」割合では学年が上がるごとに減少しているなど、課題も見られました。**グラフ5** **グラフ6**

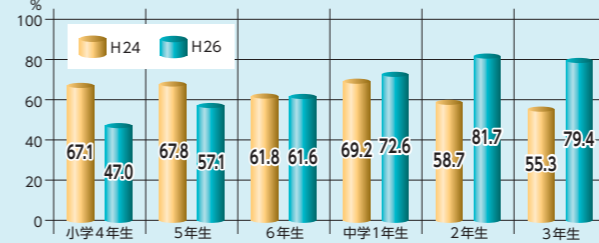
◆ 携帯電話(スマートフォン)の所持率 **グラフ3**



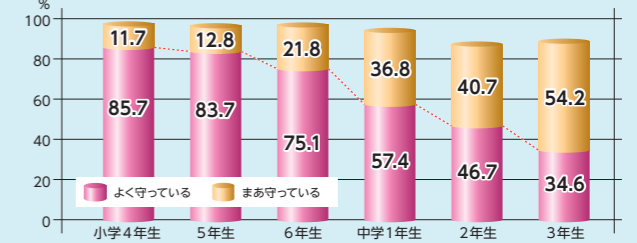
◆ SNSやプロフの使用率 **グラフ4**



◆ ネットやメール、携帯電話(スマートフォン)の使い方のルールを決めている場合 **グラフ5**



◆ ネットやメール、携帯電話(スマートフォン)の使い方のルールを守っている割合 **グラフ6**



SNS = Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の略。ブログ、メール、掲示板などの機能を持つ、インターネット上のコミュニティサービスの総称。
プロフ = インターネット上で自分のプロフィール(自己紹介)を作成して公開するサービス。広義のSNSに含まれる。

家庭でできること

お子様が携帯電話やスマートフォンなどを利用する際に、以下を参考にして確認や点検をしてください。

心がけたい3つのこと

- 子どもの発達段階に応じて適切にインターネットを利用させる**
子どもの成長に合わせて、少しずつ利用できる範囲やサービスを広げていきましょう。
- 家庭のルールを子どもと話し合っ一緒に作る**
ルールを一方向的に押し付けるのではなく、なぜ、ルールが必要なのかを子どもに理解させましょう。
- 必ずフィルタリングを設定する**
スマートフォンや携帯電話はもちろんのこと、インターネットに接続できる携帯ゲーム機や携帯音楽プレイヤーなどにも必ずフィルタリングの設定を行いましょう。

家庭でのルールの具体例

- 困ったときはすぐに保護者に相談する。
- 友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない。
- 利用する時間や場所を決める。
- パスワードは保護者が管理する。
- 名前、顔写真、学校名は書き込まない。
- 知らない人のメールに返信しない。
- ルールを破ったら一時利用禁止とする。

